

今回の内容：

①会議情報、②ワンポイント・アドバイス

## 会議情報

最近の、消費者安全調査委員会での議論についてお知らせします。

### 第34回消費者安全調査委員会（平成27年7月17日）

- 子どもによる医薬品誤飲事故  
事務局から、子どもが開けにくく、しかし、高齢者など本来服用すべき方々が開けることができる包装容器（チャイルドレジスタンス・シニアフレンドリー（CR-SF）包装容器といいます。）のパネル試験の結果や、CR-SF包装容器の導入・普及の課題についての部会での審議結果の報告を受けました。
- 染毛による皮膚障害  
事務局から、部会で専門委員から報告のあった内容や、報告書素案の検討状況について説明を受け、議論しました。
- 一般の方からいただいた「申出」事案  
平成27年6月末までに175件の申出があり、そのうち、前回までの会議で、6件を選定し、139件を不選定としています。残りの案件（30件）については、引き続き、臨時委員、専門委員等の知見も活用しながら、事務局で丁寧に情報収集を行った上で調査委員会において判断していくこととなります。なお、今回は、調査を行わないとの結論に達した事案は、ありません。

### 部会の動き

- 工学等事故調査部会（7月上旬に開催）
  - ・子どもによる医薬品誤飲事故：CR-SF包装容器のパネル試験の実施結果と、CR-SF包装容器の導入・普及の課題を中心に、担当専門委員と事務局から報告・説明を受け、議論しました。
- 食品・化学・医学等事故調査部会（7月上旬に開催）
  - ・子どもによる医薬品誤飲事故：CR-SF包装容器の調査の結果と報告書の取りまとめに向けた作業の進捗状況について、事務局から報告を受けました。
  - ・染毛による皮膚障害：担当専門委員から、染毛による皮膚障害の現状や課題について説明を受けたほか、事務局から、報告書の取りまとめに向けた作業の進捗状況について説明を受け、議論しました。

## 自動車の後付け電気関係部品の取り付け不良による火災にご注意下さい！

自動車購入後にご自分で後付けで取り付けられる電気関係部品、特に、バッテリーやヘッドランプ等の取り付けによる火災が発生しています。



後付けができる自動車の電気関係部品を購入される際は、取り付ける自動車に適合する製品を正しく選定して、説明書等をよく読んだ上、適切に取り付けましょう。

また取付方法が分からない場合には、安全に使用できるように自動車の詳しい人に依頼しましょう。

### ★アドバイス！！

- バッテリーを固定する際の金具やバッテリー端子取り付け用のナットは工具を使ってしっかりと緩みのないように締め付けて固定しましょう。
- 端子位置が逆、あるいははっきり固定できないようなサイズの合わないバッテリーは無理に使用しないで、車両に適合する型式のバッテリーを選びましょう。
- 型式やサイズの合わないヘッドランプのバルブを取り付けないように注意しましょう。
- 後付け電気関係部品の配線には適切なヒューズを取り付け、車体の縁端部や他の電装品と接触しない配線となるようにしましょう。

(参考) 国土交通省 自動車を安全に使うためには

<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcf/carsafety.html>

国土交通省 平成23年11月10日報道発表資料  
「自動車の後付電装品の取付けによる火災にご注意下さい」

[http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha08\\_hh\\_000944.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha08_hh_000944.html)

「クルマの不具合でお困りのときは下記へご相談ください。」

- 自動車不具合情報ホットライン(国土交通省)(年中無休・24時間)  
**0120-744-960** (オペレーター受付時間 平日9:30~12:00 13:00~17:30)
- 消費者ホットライン(消費生活センター等の消費生活相談窓口案内)  
**188** 2015年7月1日(水)より3桁の電話番号でご案内しています。

(注) この参考情報は申出事案に関連した一般的な情報であり、申出内容に対する調査結果や回答ではありません。

